

バベンチオ維持療法
JAVELIN Bladder100 試験

患者名: 患者 ID: 身長: 体重: (月 日測定)

主治医: 指導医: 年齢: 体表面積: CREA: (月 日採血)

B 型肝炎ウイルス: HBs 抗原(+・-) HBs 抗体(+・-) HBc 抗体(+・-) HBV-DNA 定量(・陰性)

CHEMOTHERAPY REGIMEN

2週間に1回点滴投与する。忍容性よければ5回目以降は前投薬を省略してもよい。

		day1
バベンチオ(アベルマブ)	10mg/kg	↓
催吐性リスク		最小度

day1

0. 2μのインラインフィルターを使用すること。(バベンチオ)

前処置) 点滴30分前までに内服
コカール200mg 3錠
レスタミンコーワ10mg 5錠
忍容性良好なら5回目以降省略可

本剤は日本人集団において高率で
インフュージョンリアクションを発症す
ることが報告されている。特に初回、
2回目はしっかり観察すること。

①

大塚生食注 250ml 1本
バベンチオ 200mg()本
60分かけて点滴

バベンチオ 10mg/kg×体重＝
()mg

②

生理食塩液 50ml 1本
全開で滴下



バベンチオ維持療法 JAVELIN Bladder100 試験

REFERENCES:

Avelumab Maintenance Therapy for Advanced or Metastatic Urothelial Carcinoma

[N Engl J Med 2020; 383:1218-1230](#)

制吐剤について：[日本癌治療学会 制吐剤適正使用ガイドライン](#)

日本臨床腫瘍学会 [がん免疫療法ガイドライン第二版（JSMO 会員）](#)

免疫チェックポイント阻害薬について：各薬剤の適正使用ガイドを参照すること

[オプジーボ](#)

[キイトルーダ](#)

[テセントリク](#)

[イミフィンジ](#)

[バベンチオ](#)

ASCO 免疫チェックポイント阻害剤ガイドライン 2018

[Management of Immune-Related Adverse Events in Patients](#)

[Treated With Immune Checkpoint Inhibitor Therapy:](#)

[American Society of Clinical Oncology Clinical](#)

[Practice Guideline](#)

[研修医・コメディカル向け irAE 逆引きマニュアル](#)